

2022 鈴鹿クラブマンレース Round4 レースレポート



6/18-19

MEC120 クラス : CS

エントリー台数 総合47台 クラス36台

#57 アポロ電工フジタ薬局MT

高口 大将

金曜 練習走行

今回レースウィークで初めて乗る車両だったので、セッティングなどはあまり変更せず、自分のドライビングスタイルでなんとかタイムを縮める方向にしました。慎重に行きすぎてしまいタイムを上げるのに時間がかかりましたが、最後のセッションでは良い感触を得ることができました。

土曜 予選 45分 天候：雨→曇り

総合32位 クラス22位

今回の予選は45分で2人のドライバーが乗らなければならないレギュレーションでした。

私は予選の後半20分を担当しました。

雨雲レーダーや現地での状況からタイムが一番良くなるのは最終ラップだろうと予測し、そこに向けて位置取りを調整していました。実際、予選時間が残り5分を切ったところで水量がだいぶ下がり、次々とタイムを更新する状況でした。

そんな中予選の最後でアタックを行いました。逆バンクやデグナーで前に詰まってしまう、思うようにタイムを出すことができませんでした。台数が多い中でのアタックの難しさを痛感する予選となりました。

日曜 決勝 120分 天候：晴れ

総合30位 クラス22位

今回のレースでは2回のピットが義務付けとなっており、3スティントのうち真ん中の2スティント目を担当しました。

自分の担当したスティントでは3回のSCが導入され、走行時間のほとんどがSCによって消化されました。耐久も他クラスとの混走レースも初めてだったので、無理をせず、うまくもう片方のクラスを活かせるように意識して走行していました。残り時間が35分ほどになったところでピットに入り自分のスティントを終えました。その後チームとしてペースも悪くない状態で周回を重ね、無事に完走することができました。



今年に入り初めてのレース、乗ったことのないパッケージでしたが、だからこそ学ぶことも多くありました。このような貴重な経験をさせてくださったアポロ電工様、FRD様、本当にありがとうございました。また、応援してくださった皆様ありがとうございました。

対応力をあげ、どんな車でも乗ってすぐに結果が残せるよう今後も頑張りますので、応援よろしくお願い致します。

ご精読ありがとうございました。

写真提供：みずの まさゆき様